

第6回沖縄鉄軌道技術検討委員会 次 第

日時：平成29年7月31日（月）13:30～16:30

場所：沖縄県庁12階 第1・2会議室

1. 開会
2. 報告
 - （1）第5回技術検討委員会の主な意見とその対応について
 - （2）構想段階から工事着手までの各段階の役割及び構想段階における今後の検討の進め方について
3. 議事
 - （1）複数ルート案の比較評価について
 - （2）起終点及び付加ルートの検討について
 - （3）今後のスケジュールについて
4. 閉会

(説明資料)

- 資料 1 第 5 回技術検討委員会の主な意見とその対応について
資料 2 構想段階から工事着手までの各段階の役割及び構想段階における今後の検討の進め方について
資料 3 比較評価にあたって
資料 3-1 比較評価にあたっての留意事項について
資料 3-2 構造の想定について
資料 4 定量的評価について
資料 4-1 南北間の速達性・移動圏域等の拡大
資料 4-2 需要予測について
資料 4-3 採算性分析・費用便益分析
資料 4-4 事業費及び事業期間について
資料 5 比較評価結果総括表
資料 6 起終点及び付加ルートの検討について
資料 7 今後のスケジュールについて

参考資料 1 第 5 回技術検討委員会資料

- 参考資料 1-1 事業実施にあたっての留意事項
・地形的・地盤的課題
・導入空間確保及び自動車交通への影響
・用地確保の方法
・耐災害性
参考資料 1-2 環境影響について
・自然環境
・生活環境
・景観等
参考資料 1-3 南北間の交流人口の増加
参考資料 1-4 外出機会の増加
参考資料 1-5 まちづくりへのインパクト
参考資料 1-6 駅を考慮したまちづくり等について
参考資料 2 定性的評価（基礎情報）
参考資料 3 那覇空港に接続した場合の影響等について
参考資料 4 北部西ルートの構造を全て高架とした場合の影響等について
参考資料 5 内閣府調査における沖縄自動車道の活用検討について

第6回沖縄鉄軌道技術検討委員会

委員名簿

日時：平成29年7月31日（月） 13：30～16：30

場所：沖縄県庁12階第1・2会議室

（◎：委員長、○：副委員長、敬称略、順不同）

| | 分野 | 委員氏名 | 所属 | 出欠 |
|---|---------------|--------|------------------------------------|----|
| ◎ | 交通計画・ 国土計画 | 兵藤 哲朗 | 東京海洋大学 教授 | 出席 |
| ○ | 土木構造 | 有住 康則 | 琉球大学 教授 | 出席 |
| | システム | 古関 隆章 | 東京大学大学院 教授 | 出席 |
| | 鉄道計画 | 金子 雄一郎 | 日本大学 教授 | 出席 |
| | まちづくり ・景観 | 清水 肇 | 琉球大学 教授 | 出席 |
| | 地盤工学 | 原 久夫 | 元琉球大学 准教授 | 出席 |
| | 地下水 | 黒田 登美雄 | 琉球大学 名誉教授 | 出席 |
| | 騒音・振動 | 塩田 正純 | SCCRI 静穏創造研究所 所長 (元工学院大学 大学院教授) | 出席 |
| | 植物 | 仲田 栄二 | 一般財団法人 沖縄県環境科学センター 副理事長 | 出席 |
| | 動物 | 戸田 守 | 琉球大学 熱帯生物圏研究センター 准教授 | 出席 |

第6回沖縄鉄軌道技術検討委員会 席次

東京海洋大学 教授
兵藤哲朗 委員長



琉球大学 教授
有住康則 副委員長

琉球大学 名誉教授
黒田登美雄 委員

琉球大学 教授
清水肇 委員

一般財団法人
沖縄県環境科学センター
副理事長
仲田栄二 委員

東京大学大学院 教授
古関隆章 委員

日本大学 教授
金子雄一郎 委員

SCCRI静穏創造研究所 所長
(元工学院大学大学院教授)
塩田正純 委員

元 琉球大学 准教授
原久夫 委員

琉球大学
熱帯生物圏研究センター
准教授
戸田守 委員

(報道席)

沖縄県

(事務局)

(事務局)

(事務局)

(傍聴席)

(傍聴席)

(出入口)